

発達障害ってなんだろう？

広汎性発達障害（自閉症・アスペルガー症候群）

- 相互的な対人関係が苦手
 - ・相手の気持ちや状態、立場がわかりにくい
 - ・場に応じた人との関わり方や、社会的な振る舞いがわかりにくい
 - ・社会的なルール、暗黙の了解がわかりにくい
- コミュニケーションが苦手
 - ・人の表情を読取ることがむずかしい
 - ・相手に自分の意志を適切に伝えることが苦手
 - ・あいまいな表現、抽象的な表現、たとえ話などがわかりにくい
- 想像力を働かせることが苦手
 - ・新しいことや変化が苦手で、いつも同じパターンに固執し、柔軟に合わせにくい
 - ・興味関心の幅が狭く、こだわりが見られることがある

LD（学習障害）

- 知的な遅れはなく、読み、書き、計算、話す、聞く能力の中で、特定の事柄に学びにくさや、つまずきがあるとされています
- とばし読みをする、読みにくい字を書くなどの特徴をもつ人がいます

AD／HD（注意欠陥／多動性障害）

- 集中しにくい、多動性、衝動性などが主な特徴です
- 注意が散漫、整理整頓ができないなどの特徴をもつ人がいます



もし お孫さんのことで不安や疑問があったら
お気軽にご相談ください



ひょうご発達障害者支援センター クローバー

発達障害のある人たちの支援窓口として
生涯にわたる支援システムの構築と 家族の相談窓口になっています

東播磨・淡路 地域担当

✿ センター

TEL(079)254-3601
FAX(079)254-3403
〒671-0122 高砂市北浜町北脇 519

阪神南 地域担当

✿ 芦屋ランチ

TEL(0797)22-5025
FAX(0797)22-7885
〒659-0015 芦屋市楠町 16-5

北播磨・丹波 地域担当

✿ 加西ランチ

TEL FAX(0790)48-4561
〒675-2242 加西市尾崎町 441-1

但馬 地域担当

✿ 豊岡ランチ

TEL(0796)37-8006
FAX(0796)22-8811
〒668-0065 豊岡市戸牧 1029-11

阪神北 地域担当

✿ 宝塚ランチ

TEL(0797)71-4300
FAX(0797)76-5811
〒665-0035 宝塚市逆瀬川1丁目2-1 アピア1 4階

中播磨・西播磨 地域担当

✿ 上郡ランチ

TEL(0791)56-6380
FAX(0791)56-6381
〒678-1262 赤穂郡上郡町岩木甲 701-42

発達障害のある子どもの

おじいちゃん おばあちゃんへ お孫さんを理解するために



おじいちゃん おばあちゃんが
大好きです

ひょうご発達障害者支援センター クローバー

おじいちゃん おばあちゃんとして 何をしたらいいのでしょうか？

知ってほしい

発達障害のこと

発達障害は、生まれつき、先天性の障害です

子育て、しつけのしかたや愛情不足が原因ではありません。誰のせいでもありません。発達のアンバランスさにより、子ども本人の努力不足などの誤解を受けることがあります。特にお母さんは自責の念を抱えています。

お孫さんのこと

人との関わり方が下手です

話しかけたり、あやしたりしても返事がなかったり、反応が薄かったり思っている反応が返ってこないことがあります。

感情の表し方やコントロールが苦手です

何でもないことを、いやがったり、怖がったりすることがあります。それまで大丈夫だったことでも、不安によりいやがったり、怖がったりすることがあります。パニックになって、泣き叫んだり、暴れたりすることもあります。

体のコントロールがうまくいきません

体の動きがぎこちない、手先の細かい動きが苦手なことがあります。やる気があっても、うまくいきません。

親のこと

子育て中の親は、心細く、ときに孤独です

「これでいいのだろうか？」と悩んだり、子どもの育ちについて不安なときがあります。子育てに自信はありません。でも「自分がしないと」と思っています。子どもを何とかしたいと頑張っています。

勉強して、自分も変わろうとしています

育てにくい、育ちにくい子どもへの関わりを考え、悩みながらも前へ進んでいきたいと、保健師に聞いたり、親同士で相談しています。

子どもを変えようとしています

何もできない子ではないです。できることを増やしていけます。嫌なこと、怖いことを少なくしていけます。パニックも、起こさないようにしたり、短くすることができます。それには、親をはじめ周りの人の関わり方が大切なのです。

理解

見守ってほしい

笑顔で、優しく見守ってあげてほしいんです

親は、時々孤独になってしまいます。親の後ろには、いつも私たちがいるよって、明るく、前向きに見守ってあげてほしいんです。

笑顔

励ましてほしい

お孫さんをほめてあげてほしいんです

できないことを嘆かないでほしいんです。お孫さんが、頑張ってきたときには、できたことを、お母さんと一緒に喜んであげてほしいんです。頑張ったお孫さんを、ほめてあげてほしいんです。

可愛がってあげてほしいんです

可愛そうな子でも、不憫な子でもありません。気にしすぎず、あきらめないでいてほしいんです。いろんな可能性を求めて、親と一緒に頑張っています。それらのことを踏まえて、ほかのお孫さんと同じようなお気持ちで関わってもらえたら嬉しいです。お孫さんを、おじいちゃん おばあちゃんの後ろに隠してしまわないで、後ろから支えてあげてほしいんです。

親を励まして、認めてあげてほしいんです

「よくやってるね」の、短い言葉から元気をもらっている親がいます。親の思い、考えを聞いてあげてほしいんです。親が「今は、これでいいんだ」と安心できるようにしてもらえたら嬉しいです。

会話

助けてほしい

協力者として、助けてあげてほしいんです。

親は、懸命に子どもを育てています。親にも、地域や学校の用事がある。ひと息つきたい。そんなときがあります。ひとりだけでは、不安なときや、場所があります。そんなとき、お孫さんを預かってもらえる、一緒に出かけてもらえることを、親は感謝しています。

協力

お父さん お母さんより

- 子どもは、おじいちゃん おばあちゃんが大好きです。最初は、おじいちゃんの声も聞こえなかったようすだったけど、会えたときは、いつも一緒にいるだけで喜んでいましたよ。
- とにかく、子どもに対して、ほめて接してくれるので、とても嬉しいです。
- 「大器晩成やから、焦らずにいこう」と言われたことで励まされました。
- いつもほんとうにありがとう。これからも子どもの味方でいてください。

